



私たちが顔です
皆さんよろしくね



さきごろ、第十五回全国都市緑化にいがたフェア(平成十年新潟市と新津市で開催)のシンボルマークとマスコットキャラクタが決められました。シンボルマークは河村誠さん(東京都)の作品で、木の芽をモチーフにした、親しみやすいデザインです。マスコットキャラクターは

お寿司で満腹 ほくほく笑顔です

九月十二日、工業団地に隣接する商業団地内のすし店で、お年寄りや障害者の方を招いて「お寿司無料昼食会」が行われました。

当日は約百名の方が参加。店員たちが丹精込めて作るお寿司を前に「これ、おいしそうだ」

「あれにしようかな」と言いながら舌鼓を打っていました。ある男性のお年寄りは「いや、こんなに寿司が食べられるなんて。敬老の日を前にして特な計らいに感謝しています」と話すと、店内には寿司でお腹を満した人たちの笑顔があふれていました。

久保俊明さん(東京都)の作品で、県の花「チューリップ」と新潟(にいがた)の頭文字「N」を組み合わせたものです。

マスコットキャラクタの愛称募集

○募集作品 にいがたフェアにあふさわしく、全国の人々に広く親しまれるもの(未発表作品)
○応募方法 はがき1枚に愛称(1点)とその由来、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を書いて、10月31日(木)までに、第15回全国都市緑化にいがたフェア実行委員会事務局「マスコットキャラクタ愛称募集係」(☎950-70 新潟市新光町4-1 新潟県庁内、☎025-1285-1511)へ。

親子で学んだ 救急の一日

九月十二日、結幼稚園で救急車の一般公開と救急講習会が行われました。

救急車の一般公開では、園児たちが大はしゃぎ。「かっこいい」「一日何回乗るの」「ベットのどようって開けるの」と消防職員に盛んに質問をしていました。一方、救急講習会ではお母さんたちが、「いざ」というときに備えて、心臓マッサージや人工呼吸の方法を教わり、「心臓は何回押せばいいの」「人工呼吸はけっこう難しいわね」といった声が聞かれるなど、応急手当のノウハウを身に付けようと真剣そのものでした。



— お買物、ご用命は市内で —

秋の新葉で作りました

全葉博金賞 銘菓 栗大餅

粋なうまみ 銘菓 小倉もなか

ご慶弔式菓子

田家屋

月曜定休日

新潟市本町四丁目 ☎&FAX 22-0430

秋のブライダルフェア 開催

シングルサイズから ワイドダブルまで

東京 西川チエーン

ベッ ト

展示中

おとこの新保

新潟市本町2丁目10-27 ☎0250(22)0808